

分校だより

6月号

令和元年6月3日発行
埼玉県立けやき特別支援学校
伊奈分校
048-723-2201

映画「スタンド・バイ・ミー」を観て思うこと

教頭 小谷 浩巳

精神医療センターのドクターに勧められて、久しぶりに「スタンド・バイ・ミー」を観ました。12歳の少年4人が、行方不明になっているというある少年の情報を聞いて、その少年を探しに30kmほど離れた場所まで出かけて行き、その旅の中で成長していく物語です。その旅の途中では、様々なトラブルがあり、喧嘩もしますが、4人は助け合いながら成長していきます。

主人公のゴーディは、大好きだった兄を事故で亡くし、心に深い傷を負っているのに、父母は失意の中であって、そんなゴーディの気持ちに気づいてあげられません。それどころか、ゴーディの心の傷をさらに深くするような言動をとってしまいます。

そんなゴーディにとって大切なものは「仲間」だったのです。旅の終わり近くで、クリスと2人だけになった時、ゴーディは涙ながらに兄が亡くなった悲しみと自分が父母に大切にされていないという思いを話します。クリスはゴーディを慰めつつ、物語を書く才能がゴーディにはあることを話して、小説家になるように勧めます。

クリスもまた家庭環境に悩み、周りから差別的な見方をされて傷ついていました。「俺のことを知らない場所に行きたいよ。俺っていくじなしだよな？」と泣きながら話すクリスに、ゴーディは「そんなことないよ。」と言って慰めます。

自分の悩み、悲しみ、不安、辛さ、痛みを簡単には人に伝えられません。しかし、本当に信頼できる仲間ができた時に、そのことが可能になります。自分の心のうちにある思いを注ぎ出すように話することができる仲間がいるならば、その人は幸せだと思います。この映画のゴーディやクリスのように新たな一歩を踏み出すことができるのです。

この精神医療センターに入院している児童生徒の皆さんに、そのような仲間との出会いがあるとしたら、伊奈分校の教員としてこれ以上の喜びはないと思っています。



★校外体験学習について★

- ・6月7日（金）にさいたま市にある、県立歴史と民俗の博物館へ小・中合同で校外体験学習に行きます。
- ・博物館の見学だけでなく、藍染ハンカチ作り、火おこし体験、昔の衣装を着ようなどの体験学習も予定しています。

★離任式が行われました★

4月26日（金）に、離任式が行われました。白岩先生と小峯先生が来校されました。児童生徒から、花束と色紙が渡された後、2チームに分かれてポッチャというゲームを楽しみました。



***** 6・7月の主な行事予定 *****

6 / 7（金）校外体験学習 県立歴史と民俗の博物館

6 / 11（火）開校記念日

6 / 28（金）い～な集会

（詳細は、後日お知らせします。）

7 / 19（金）終業式